



自ら仲間とともに、たくましく生きる子  
～ 考えいっぱい やさしさいっぱい 力いっぱい ～

## ■ちがいやよさを認め合いながら、仲間と高め合う西小に

東京オリンピックが行われました。今はパラリンピックが行われています。コロナ禍の中で行われることについては、いろいろな考え方があります。ただそれらとは別に、その瞬間のために何年間もきびしい練習をし最大限の力を発揮しようとする選手の姿、勝敗をこえてお互いの努力を認め合う姿には、人として心を動かされるものがあります。

このオリンピック・パラリンピックのテーマは「多様性と調和」です。これを私は、「ちがいとよさを認め合い、協力してよりよいものをつくっていくこと」ととらえています。

本校では、スマイルさん見つけ（仲間のよさ見つけ）が活発です。そして学級で話し合い、自分たちで目標や方法や約束を決めて取り組む姿も増えてきました。まさに、よさを認め合い協力する姿が増えています。その成果はだんだんと広がり、よりよく・より楽しい学級・学校を自分たちでつくっていく意識と力が高まっています。今は、その力をいかして子どもたちが新しい運動会づくりに取り組んでいるところです。その他にも、校外学習や修学旅行など、仲間と力を合わせて楽しむ活動を予定しています。それらを一つの機会として、学級と子どもたち一人一人が、より一層成長することを期待しています。

そのためにも、このコロナ禍を全員で力を合わせて乗り越え、一日も早く安心して仲間と楽しく活動できるように努めたいと考えています。

## ■分散登校・オンライン授業へのご理解とご協力を

デルタ株の流行により、感染する方が増えています。ご本人とご家族の心配を思うと胸が痛みます。少しでも早く回復し、安心して過ごせる毎日を取り戻されることを願うばかりです。そして、私も含めていつ感染しても不思議ではない状況です。みんなが不安なときだからこそ、お互いにあたたく励まし合う心を大切にしたいと思います。

岐阜県でも感染者が急増しています。そこで北方町の小中学校は、北方町教育委員会の指導により、8月27日（金）始業日をオンライン、8月30日（月）から9月6日（月）を分散登校＋オンライン授業の形で行うことになりました。子ども同士の接触機会を減らしつつ、学びの保障をするための苦渋の判断です。

保護者の方や地域の皆様には驚かれたことと思います。とくに保護者の方には、夏休み期間中もお子様の健康安全管理にご苦労されたうえ、さらにお子様がお自宅で過ごせるようにご都合をつけていただくことになり、たいへんご迷惑をおかけすることになりました。お子様とご家族に感染が広がる心配をできるだけ減らし、普通の学校生活を1日でも早くできるようにするために、ご協力をお願いいたします。

学校では、岐阜県教育委員会や医師などの指導に基づき、①これまでの感染対策（三密回避、手洗い・手指消毒、マスク着用）を点検し再徹底する、②デルタ株に多いと言われるエアロゾル感染（空気中に長時間漂う細かな飛沫による感染）予防のため、換気を徹底する、③保護者の方の健康状態についても健康チェックカードで可能な範囲で教えていただき、子どもたちの健康安全指導に役立てる、の3点を実施します。

秋には、運動会や修学旅行・校外学習など、子どもたちが楽しみにしている活動があります。その充実のためにも学校は努力してまいりますので、ご理解とご協力、そしてご家庭でのお子様へのご指導を、何卒お願いいたします。